

ダイワ・インド株ファンド (愛称：パワフル・インド)

運用報告書(全体版)

第53期（決算日 2021年9月7日）

第54期（決算日 2021年12月7日）

(作成対象期間 2021年6月8日～2021年12月7日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、インドの企業の株式に投資し、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式		
信託期間	2008年6月13日～2023年6月7日		
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・インド株マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・インド株マザーファンド	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）するインドの企業の株式およびDR（預託証券）	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

最近10期の運用実績

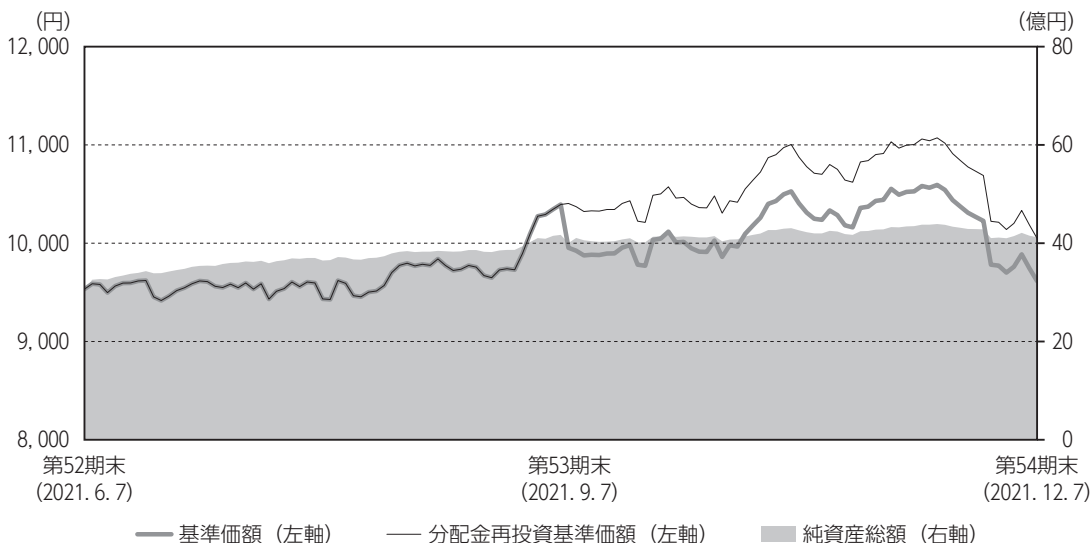
決 算 期	基 準 価 額			MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率	(参考指数)	期 中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
45期末(2019年9月9日)	8,659	0	△ 9.4	14,026	△ 11.1	93.1	3.3	2,596
46期末(2019年12月9日)	9,604	0	10.9	15,334	9.3	92.3	3.5	2,790
47期末(2020年3月9日)	8,389	0	△ 12.7	13,098	△ 14.6	93.2	3.6	2,305
48期末(2020年6月8日)	7,718	0	△ 8.0	12,956	△ 1.1	93.2	3.6	2,341
49期末(2020年9月7日)	8,780	0	13.8	14,638	13.0	94.4	2.9	3,228
50期末(2020年12月7日)	9,884	100	13.7	16,358	11.8	94.5	3.2	3,316
51期末(2021年3月8日)	10,075	1,100	13.1	19,326	18.1	93.2	4.4	2,781
52期末(2021年6月7日)	9,532	1,000	4.5	20,954	8.4	93.3	4.3	3,038
53期末(2021年9月7日)	9,954	450	9.1	23,539	12.3	93.9	3.6	4,002
54期末(2021年12月7日)	9,615	0	△ 3.4	22,924	△ 2.6	91.1	3.6	4,120

- (注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注2) MSCIインド指数（配当込み、円換算）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数（配当込み、インド・ルピーベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第53期首：9,532円

第54期末：9,615円（既払分配金450円）

騰 落 率：5.4%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

インド株式に投資した結果、インド経済の景気回復への期待や新型コロナウイルスのワクチン接種の進展などを支援材料に保有株式が上昇したことを受けて、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・インド株ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
第53期	(期首) 2021年 6 月 7 日	9,532	—	20,954	—	93.3	4.3
	6 月末	9,562	0.3	20,912	△ 0.2	93.0	3.8
	7 月末	9,503	△ 0.3	20,832	△ 0.6	91.6	3.6
	8 月末	10,092	5.9	22,806	8.8	93.3	3.5
	(期末) 2021年 9 月 7 日	10,404	9.1	23,539	12.3	93.9	3.6
第54期	(期首) 2021年 9 月 7 日	9,954	—	23,539	—	93.9	3.6
	9 月末	10,013	0.6	23,757	0.9	92.3	3.7
	10 月末	10,182	2.3	24,180	2.7	93.0	3.7
	11 月末	9,772	△ 1.8	23,414	△ 0.5	92.8	3.6
	(期末) 2021年 12 月 7 日	9,615	△ 3.4	22,924	△ 2.6	91.1	3.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2021. 6. 8 ~ 2021. 12. 7)

■インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より2021年7月末にかけて、インドにおける新型コロナウイルス感染拡大の落ち着きやワクチン接種の進展が下支え材料になったものの、大手格付会社による成長率見通しの引き下げへの懸念や利益確定売りから、横ばい圏での推移となりました。8月から10月半ばにかけては、堅調な経済指標などを受けて景気回復が意識されたことに加え、インド政府による自動車や通信業界への支援策の発表などを好感し、上昇しました。その後は11月中旬にかけて、中国大手不動産会社の債務問題や米国金利の上昇が警戒された一方、インドにおけるワクチン接種の進展などが下支え材料となり、一進一退の展開となりました。当作成期末にかけては、新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染拡大への懸念から下落しました。

■為替相場

インド・ルピーは、円に対して横ばいとなりました。

インド・ルピー対円相場は、当作成期首より2021年7月初めにかけては、米国の利上げ時期の前倒し観測を受けて対米ドルで下落し、対円でも軟調に推移しました。その後は対円で横ばい圏での推移となり、8月後半には景気回復期待などを背景に対円で上昇（円安）しました。9月は、米国長期金利の上昇や原油高による経常収支の悪化懸念などから対米ドルで下落した一方、円安米ドル高が進行したため、対円で横ばい圏での推移となりました。10月から11月中旬にかけては、米国の利上げ時期前倒し観測などを背景に円安米ドル高が進行したため、対円で上昇しました。当作成期末にかけては、新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染拡大への懸念から下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株マザーファンド

インド経済の長期的な成長の下で拡大が見込まれる内需に注目し、インフラ投資や消費の拡大から恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや、経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられ強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

ポートフォリオについて

(2021. 6. 8 ~ 2021. 12. 7)

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

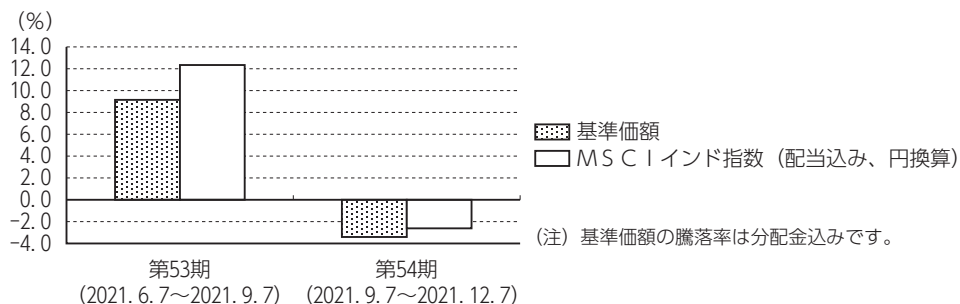
■ダイワ・インド株マザーファンド

優秀な経営陣に率いられ強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に、分散投資を行いました。中長期的に貸出残高や手数料収入の増加などを通じた業績拡大が見込まれる銀行を中心に金融セクター、所得水準の向上などを背景とした個人消費拡大の恩恵が期待される一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。第54期は基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目		第53期	第54期
		2021年6月8日 ～2021年9月7日	2021年9月8日 ～2021年12月7日
当期分配金（税込み）	(円)	450	—
対基準価額比率	(%)	4.33	—
当期の収益	(円)	450	—
当期の収益以外	(円)	—	—
翌期繰越分配対象額	(円)	3,660	3,660

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 23.45円	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 819.33	0.00
(c) 収益調整金	3,148.17	3,237.00
(d) 分配準備積立金	119.03	423.88
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	4,110.00	3,660.88
(f) 分配金	450.00	0.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,660.00	3,660.88

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・インド株マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・インド株マザーファンド

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや、経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられ強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第53期～第54期 (2021. 6. 8～2021. 12. 7)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	92円	0. 926%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 909円です。
(投 信 会 社)	(44)	(0. 441)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0. 441)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0. 044)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	12	0. 120	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(12)	(0. 117)	
(先物・オプション)	(0)	(0. 003)	
有価証券取引税	4	0. 043	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(4)	(0. 043)	
そ の 他 費 用	36	0. 360	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0. 046)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(31)	(0. 311)	インドのキャピタルゲイン課税、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	144	1. 448	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

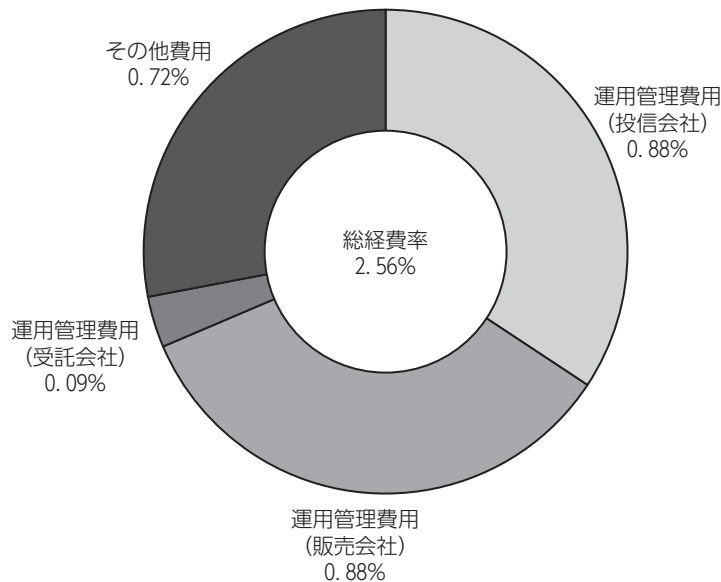
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.56%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年6月8日から2021年12月7日まで)

決 算 期	第 53 期 ～ 第 54 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・インド株 マザーファンド	505,095	1,232,000	188,596	480,000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2021年6月8日から2021年12月7日まで)

項 目	第 53 期 ～ 第 54 期
	ダイワ・インド株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,707,905千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,819,370千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.44

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第52期末	第 54 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・インド株 マザーファンド	1,283,368	1,599,868	3,994,390

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年12月7日現在

項 目	第 54 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・インド株マザーファンド	3,994,390	96.3
コール・ローン等、その他	152,871	3.7
投資信託財産総額	4,147,262	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月7日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝113.50円、1インド・ルピー＝1.51円です。

(注3) ダイワ・インド株マザーファンドにおいて、第54期末における外貨建純資産(4,085,683千円)の投資信託財産総額(4,154,710千円)に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年9月7日)、(2021年12月7日)現在

項 目	第53期末	第54期末
(A) 資産	4,233,101,428円	4,147,262,429円
コール・ローン等	271,316,805	152,871,909
ダイワ・インド株 マザーファンド (評価額)	3,961,784,623	3,994,390,520
(B) 負債	230,669,850	27,193,789
未払収益分配金	180,937,466	—
未払解約金	32,550,019	7,772,785
未払信託報酬	17,131,417	19,312,621
その他未払費用	50,948	108,383
(C) 純資産総額 (A－B)	4,002,431,578	4,120,068,640
元本	4,020,832,583	4,285,074,252
次期繰越損益金	△ 18,401,005	△ 165,005,612
(D) 受益権総口数	4,020,832,583口	4,285,074,252口
1万口当り基準価額 (C/D)	9,954円	9,615円

* 第52期末における元本額は3,187,549,019円、当作成期間(第53期～第54期)中における追加設定元本額は1,871,925,435円、同解約元本額は774,400,202円です。

* 第54期末の計算口数当りの純資産額は9,615円です。

* 第54期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は165,005,612円です。

■損益の状況

第53期 自 2021年 6 月 8 日 至 2021年 9 月 7 日
第54期 自 2021年 9 月 8 日 至 2021年12月 7 日

項 目	第53期	第54期
(A) 配当等収益	△ 5,368円	△ 5,374円
受取利息	222	209
支払利息	△ 5,590	△ 5,583
(B) 有価証券売買損益	356,059,352	△ 136,888,358
売買益	362,738,463	3,546,057
売買損	△ 6,679,111	△ 140,434,415
(C) 信託報酬等	△ 17,182,365	△ 19,370,056
(D) 当期損益金 (A + B + C)	338,871,619	△ 156,263,788
(E) 前期繰越損益金	47,861,580	181,636,337
(F) 追加信託差損益金	△ 224,196,738	△ 190,378,161
(配当等相当額)	(1,265,830,193)	(1,387,079,228)
(売買損益相当額)	(△1,490,026,931)	(△1,577,457,389)
(G) 合計 (D + E + F)	162,536,461	△ 165,005,612
(H) 収益分配金	△ 180,937,466	—
次期繰越損益金 (G + H)	△ 18,401,005	△ 165,005,612
追加信託差損益金	△ 224,196,738	△ 190,378,161
(配当等相当額)	(1,265,830,193)	(1,387,079,228)
(売買損益相当額)	(△1,490,026,931)	(△1,577,457,389)
分配準備積立金	205,795,733	181,636,337
繰越損益金	—	△ 156,263,788

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	第53期	第54期
(a) 経費控除後の配当等収益	9,432,034円	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	329,439,585	0
(c) 収益調整金	1,265,830,193	1,387,079,228
(d) 分配準備積立金	47,861,580	181,636,337
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,652,563,392	1,568,715,565
(f) 分配金	180,937,466	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,471,625,926	1,568,715,565
(h) 受益権総口数	4,020,832,583□	4,285,074,252□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ		
1 万 口 当 り 分 配 金	第53期	第54期
	450円	0 円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金 (特別分配金)」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金 (特別分配金)、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金 (特別分配金) が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金) を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・インド株マザーファンド

運用報告書 第15期（決算日 2021年12月7日）

（作成対象期間 2020年12月8日～2021年12月7日）

ダイワ・インド株マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	インドまたはその他の国の金融商品取引所に上場（上場予定を含みます。）するインドの企業の株式およびD R（預託証書）
株式組入制限	無制限

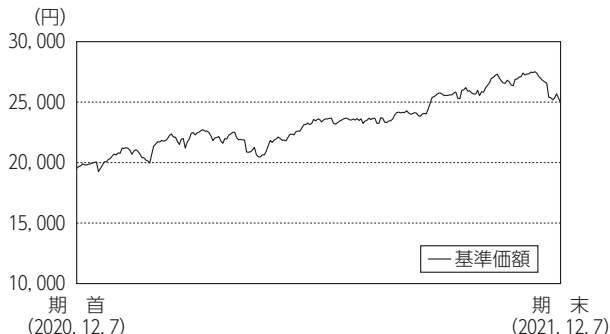
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCIインド指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
	円	騰落率 %	(参考指数)	騰落率 %	%	%
(期首) 2020年12月7日	19,546	—	16,241	—	95.4	3.3
12月末	20,334	4.0	17,046	5.0	93.9	3.4
2021年1月末	20,147	3.1	17,274	6.4	93.6	3.7
2月末	21,983	12.5	18,975	16.8	94.1	4.0
3月末	22,271	13.9	19,425	19.6	93.9	4.2
4月末	21,832	11.7	19,125	17.8	93.9	4.0
5月末	23,154	18.5	20,431	25.8	94.1	4.0
6月末	23,549	20.5	20,762	27.8	94.0	3.8
7月末	23,435	19.9	20,683	27.3	92.5	3.6
8月末	24,946	27.6	22,643	39.4	94.2	3.6
9月末	25,933	32.7	23,587	45.2	93.2	3.7
10月末	26,414	35.1	24,007	47.8	94.0	3.8
11月末	25,376	29.8	23,246	43.1	93.8	3.7
(期末) 2021年12月7日	24,967	27.7	22,760	40.1	94.0	3.7

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIインド指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIインド指数 (配当込み、インド・ルピーベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19,546円 期末：24,967円 騰落率：27.7%

【基準価額の主な変動要因】

インド株式に投資した結果、インドにおける経済活動の段階的な正常化などを支援材料に保有株式が上昇したことや、円安米ドル高の進行を受けて対円でインド・ルピーが上昇 (円安) したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○インド株式市況

インド株式市況は上昇しました。

インド株式市況は、当作成期首より2021年1月中旬にかけて、新型コロナウイルスのワクチン普及による世界経済の正常化期待に加え、インド政府によるワクチンの緊急使用の承認や米国における大規模な財政出動への楽観的な見方などを背景に、堅調な展開となりました。1月下旬に利益確定売りが優勢となり下落したものの、2月にはインド政府による積極的な財政支出を示した予算案の発表などを支援材料に持ち直しました。その後は、米国金利の上昇やインドにおける感染再拡大などが警戒された一方、ワクチン接種進展による世界景気の回復期待などが支援材料となり、一進一退の展開となりました。5月から6月半ばにかけては、堅調な企業決算やインドにおける感染拡大のピークアウトを背景に上昇基調で推移しました。7月末にかけては、インドにおける感染拡大の落ち着いたことやワクチン接種の進展が下支え材料になったものの、大手格付会社による成長率見通しの引き下げへの懸念や利益確定売りから、横ばい圏での推移となりました。8月から10月半ばにかけては、堅調な経済指標などを受けて景気回復が意識されたことに加え、インド政府による自動車や通信業界への支援策の発表などを好感し、上昇しました。その後は11月中旬にかけて、中国大手不動産会社の債務問題や米国金利の上昇が警戒された一方、インドにおけるワクチン接種の進展などが下支え材料となり、一進一退の展開となりました。当作成期末にかけては、新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染拡大への懸念から下落しました。

○為替相場

インド・ルピーは、円に対して上昇しました。

インド・ルピー対円為替相場は、当作成期首から2021年3月にかけて、米国長期金利の上昇などを受けた円安米ドル高を主因に、対円で上昇しました。4月には、インドにおける新型コロナウイルスの感染拡大を背景として対米ドルで下落したことに加え、円高米ドル安も進行したため、対円で下落 (円高) しました。その後は、インドにおける感染拡大ペースの減速を好感し、対円で堅調に推移しました。6月から7月初めにかけては、米国の利上げ時期の前倒し観測を受けて対米ドルで下落し、対円でも軟調に推移しました。その後は対円で横ばい圏での推移となり、8月後半には景気回復期待などを背景に対円で上昇しました。9月は対円で横ばい圏での推移となったものの、10月から11月中旬にかけては、米国の利上げ時期前倒し観測などを背景に円安米ドル高が進行したため、対円で上昇しました。当作成期末にかけては、新型コロナウイルス「オミクロン株」の感染拡大への懸念から下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することめざして運用を行ってまいります。セクターでは、農村部での消費拡大の恩恵が期待される銘柄や、経済活動の再開に伴い業績の回復が見込まれる銘柄を中心に、消費関連セクターに注目しています。個別銘柄では、財務内容が良好で相対的に高い利益成長が見込まれる企業への投資を継続する方針です。

◆ポートフォリオについて

優秀な経営陣に率いられ強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に、分散投資を行いました。中長期的に貸出残高や手数料収入の増加などを通じた業績拡大が見込まれる銀行を中心に金融セクター、所得水準の向上などを背景とした個人消費拡大の恩恵が期待される一般消費財・サービスセクターなどを組入上位としました。個別銘柄では、中長期的に住宅ローン事業の拡大が見込まれた住宅金融大手などを買付けました。一方、相対的な投資妙味の観点から銀行などを売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

企業の成長力などに着目し、インド経済の長期的な成長の恩恵を享受することをめざして運用を行ってまいります。セクターでは、設備投資拡大の恩恵が見込まれる資本財・サービスセクターや、経済活動の正常化を背景に業績回復が期待される自動車関連などを中心に一般消費財・サービスセクターに注目しています。個別銘柄では、優秀な経営陣に率いられ強固な事業基盤を持つ銘柄を中心に投資していく方針です。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (先物・オプション)	115円 (113) (1)
有価証券取引税 (株式)	42 (42)
その他費用 (保管費用) (その他)	710 (30) (680)
合 計	867

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1)株 式

(2020年12月 8 日から2021年12月 7 日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 5,027 (—)	千アメリカ・ドル 11,833 (—)	百株 3,337	千アメリカ・ドル 7,579
	インド	百株 18,102.13 (342.26)	千インド・ルピー 1,186,161 (—)	百株 28,286.29	千インド・ルピー 1,670,935

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) () 内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2)先物取引の種別取引状況

(2020年12月 8 日から2021年12月 7 日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国 株式先物取引	百万円 1,666	百万円 1,660	百万円 —	百万円 —

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

■主要な売買銘柄

株 式

(2020年12月8日から2021年12月7日まで)

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	286.3	586,312	2,047	INFOSYS LTD-SP ADR (インド)	154.6	324,958	2,101
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド)	67.4	416,503	6,179	INFOSYS LTD (インド)	165.8	301,857	1,820
ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	149	275,618	1,849	ICICI BANK LTD-SPON ADR (インド)	143.1	278,613	1,946
HINDUSTAN UNILEVER LTD (インド)	43.6	155,326	3,562	RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A (インド)	36	232,509	6,458
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE (インド)	35.9	148,479	4,135	HDFC BANK LIMITED (インド)	106.7	229,311	2,149
HDFC BANK LIMITED (インド)	44	107,849	2,451	RELIANCE INDUSTRIES LTD (インド)	73.8	206,852	2,802
CIPLA LTD (インド)	75.7	97,066	1,282	KOTAK MAHINDRA BANK LTD (インド)	56.7	165,301	2,915
AXIS BANK LTD (インド)	82.5	90,389	1,095	DIVI'S LABORATORIES LTD (インド)	20.1	108,006	5,373
TATA CONSULTANCY SVCS LTD (インド)	14.7	72,115	4,905	HINDUSTAN UNILEVER LTD (インド)	28.1	95,967	3,415
TVS MOTOR CO LTD (インド)	74	69,916	944	HCL TECHNOLOGIES LTD (インド)	62.7	91,353	1,456

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
ICICI BANK LTD-SPON ADR		1,328	1,387	2,538	288,086	金融
INFOSYS LTD-SP ADR		—	1,317	2,930	332,591	情報技術
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A		—	314	1,979	224,703	エネルギー
アメリカ・ドル通貨計		株数、金額	3,018	7,448	845,382	
銘柄数<比率>		1銘柄	3銘柄		<20.4%>	
(インド)		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
NUVOCO VISTAS LTD		—	512.56	26,709	40,331	素材
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND		906	875	48,610	73,402	金融
ESCORTS LTD		116	—	—	—	資本財・サービス
ALKEM LABORATORIES LTD		69	—	—	—	ヘルスケア
CROMPTON GREAVES CONSUMER EL		722	—	—	—	一般消費財・サービス
PAGE INDUSTRIES LTD		5	11	42,151	63,648	一般消費財・サービス
ENDURANCE TECHNOLOGIES LTD		—	160	28,030	42,325	一般消費財・サービス
PHOENIX MILLS LTD		160	291	28,935	43,692	不動産
JK CEMENT LTD		—	73	23,954	36,171	素材
INFO EDGE INDIA LTD		—	50	28,222	42,615	コミュニケーション・サービス
ICICI LOMBARD GENERAL INSURA		169	188	26,684	40,293	金融
L&T TECHNOLOGY SERVICES LTD		—	90	47,231	71,319	資本財・サービス
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD		64	103	26,037	39,317	金融
CHALET HOTELS LTD		1,697.03	1,063.44	23,991	36,226	一般消費財・サービス
SKF INDIA LTD		42.16	149.07	57,367	86,624	資本財・サービス
DEEPAK NITRITE LTD		317	—	—	—	素材
NAVIN FLUORINE INTERNATIONAL		56	—	—	—	素材
ICICI SECURITIES LTD		228	—	—	—	金融
RELIANCE INDUSTRIES-PARTLY P		43.33	—	—	—	エネルギー

銘柄		期首	当	期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
CREDITACCESS GRAMEEN LTD		—	359	18,459	27,874	金融
TATA STEEL LTD		—	327	36,257	54,749	素材
CIPLA LTD		—	702	62,825	94,866	ヘルスケア
AXIS BANK LTD		1,346	2,070	137,261	207,265	金融
MARUTI SUZUKI INDIA LTD		132	167	117,615	177,599	一般消費財・サービス
COLGATE PALMOLIVE (INDIA)		81	—	—	—	生活必需品
ASHOK LEYLAND LTD		3,841	1,946	23,206	35,041	資本財・サービス
ASIAN PAINTS LTD		96	—	—	—	素材
HINDUSTAN UNILEVER LTD		281	436	100,563	151,850	生活必需品
STATE BANK OF INDIA		1,797	—	—	—	金融
TITAN CO LTD		75	—	—	—	一般消費財・サービス
BHARAT PETROLEUM CORP LTD		235	1,064	40,799	61,606	エネルギー
ULTRATECH CEMENT LTD		85	102	73,588	111,119	素材
KOTAK MAHINDRA BANK LTD		526	—	—	—	金融
ADITYA BIRLA FASHION AND RET		830	—	—	—	一般消費財・サービス
BHARAT FORGE LTD		—	589	40,520	61,185	一般消費財・サービス
CUMMINS INDIA LTD		—	403	37,253	56,252	資本財・サービス
DIVI'S LABORATORIES LTD		201	—	—	—	ヘルスケア
SHREE CEMENT LTD		17	21	53,785	81,216	素材
TECH MAHINDRA LTD		294	—	—	—	情報技術
AIA ENGINEERING LTD		—	156.25	28,370	42,839	資本財・サービス
GODREJ PROPERTIES LTD		217	—	—	—	不動産
TVS MOTOR CO LTD		492	821	54,280	81,963	一般消費財・サービス
MULTI COMMODITY EXCH INDIA		145	95	15,171	22,908	金融
IPCA LABORATORIES LTD		55	—	—	—	ヘルスケア
BAJAJ FINANCE LTD		51	—	—	—	金融
MAHINDRA & MAHINDRA FIN SECS		2,983	1,599	25,615	38,680	金融
HINDALCO INDUSTRIES LTD		2,394	1,756	73,989	111,723	素材
TATA CONSULTANCY SVCS LTD		75	192	67,898	102,527	情報技術
INFOSYS LTD		1,658	—	—	—	情報技術
LARSEN & TOUBRO LTD		531.9	654.9	116,745	176,286	資本財・サービス
DR. REDDY'S LABORATORIES		73	119	53,534	80,837	ヘルスケア
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE		164	523	144,808	218,660	金融
HDFC BANK LIMITED		1,454	827	124,364	187,790	金融
RELIANCE INDUSTRIES LTD		738	—	—	—	エネルギー
ITC LTD		2,293	—	—	—	生活必需品
MAHINDRA & MAHINDRA LTD		324	—	—	—	一般消費財・サービス
HERO MOTOCORP LTD		91.7	—	—	—	一般消費財・サービス
BHARTI AIRTEL LTD		1,394.13	993.13	69,280	104,613	コミュニケーション・サービス
ABB INDIA LTD		304	253	51,980	78,489	資本財・サービス
AMBUJA CEMENTS LTD		1,529	—	—	—	素材
HCL TECHNOLOGIES LTD		627	—	—	—	情報技術
INDIAN HOTELS CO LTD		—	2,442	45,665	68,954	一般消費財・サービス
インド・ルピー通貨計	株数、金額	32,025.25	22,183.35	2,021,769	3,052,872	
	銘柄数<比率>	50銘柄	37銘柄		<73.6%>	
ファンド合計	株数、金額	33,353.25	25,201.35	—	3,898,254	
	銘柄数<比率>	51銘柄	40銘柄		<94.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・インド株マザーファンド

(2)先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
		百万円	百万円
外国	SGX NIFTY 50 (シンガポール)	153	—

（注 1）外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

（注 2）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年12月 7 日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3, 898, 254	93. 8
コール・ローン等、その他	256, 455	6. 2
投資信託財産総額	4, 154, 710	100. 0

（注 1）評価額の単位未満は切捨て。

（注 2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、12月7日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル＝113. 50円、1 インド・ルピー＝1. 51円です。

（注 3）当期末における外貨建純資産（4, 085, 683千円）の投資信託財産総額（4, 154, 710千円）に対する比率は、98. 3% です。

■損益の状況

当期 自 2020年12月 8 日 至 2021年12月 7 日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	30, 999, 337円
受取配当金	31, 019, 540
受取利息	1, 003
支払利息	△ 21, 206
(B) 有価証券売買損益	902, 350, 103
売買益	981, 407, 720
売買損	△ 79, 057, 617
(C) 先物取引等損益	26, 584, 195
取引益	44, 365, 105
取引損	△ 17, 780, 910
(D) その他費用	△ 111, 869, 686
(E) 当期損益金（A + B + C + D）	848, 063, 949
(F) 前期繰越損益金	1, 654, 332, 309
(G) 解約差損益金	△ 1, 045, 078, 886
(H) 追加信託差損益金	1, 028, 981, 117
(I) 合計（E + F + G + H）	2, 486, 298, 489
次期繰越損益金（I）	2, 486, 298, 489

（注 1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注 2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年12月 7 日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	4, 154, 710, 871円
コール・ローン等	207, 978, 212
株式（評価額）	3, 898, 254, 912
未収配当金	291, 051
差入委託証拠金	48, 186, 696
(B) 負債	7, 245, 840
未払金	7, 245, 840
(C) 純資産総額（A－B）	4, 147, 465, 031
元本	1, 661, 166, 542
次期繰越損益金	2, 486, 298, 489
(D) 受益権総口数	1, 661, 166, 542口
1 万口当り基準価額（C／D）	24, 967円

* 期首における元本額は1, 733, 068, 773円、当作成期間中における追加設定元本額は760, 018, 883円、同解約元本額は831, 921, 114円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

 ダイワ・インド株ファンド 1, 599, 868, 034円

 ダイワ／フィデリティ・アジア 3 資産分散ファンド 61, 298, 508円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は24, 967円です。